

令和7年度 朝鮮人奨学生 【学部生対象】

直接応募 【在日本朝鮮人教育会】

※他団体奨学金との併用可。ただし日本学生支援機構
給付奨学金を除く給付型奨学金との併用不可。

- 募集対象：①朝鮮半島にルーツを持つ学部学生で 30 歳未満の方。（本国からの留学生を除く）
②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な方。
③在日本朝鮮人教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある方。
- 金額・支給期間： 給付(返還不要) ・1年間(令和7年4月～令和8年3月)
2年生以上：年額 200, 000 円
1年生 : 年額 160, 000 円
- 応募期限： 令和7年5月31日(土)（当日消印有効）
- 応募方法： **希望者**は、応募書類を WEB ページよりダウンロードし、応募期限までに、在日本
朝鮮人教育会に直接提出してください。HP (<http://kyoikukai.net/syogakukin.html>)

※この掲示には主な条件のみ掲載しています。詳細は HP を参照してください。

令和7年4月1日 学生支援課奨学支援担当

掲示期限：応募期限終了まで

TEL 025-521-3286

2025年度 在日朝鮮人教育会 朝鮮人奨学生募集案内

日本全国の大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生に適用／返済義務の無い完全給付制

在日朝鮮人教育会は 1957 年から奨学制度を設け、日本の各大学・専門学校で学ぶ在日朝鮮人学生（※）に奨学金を毎年支給してきました。本教育会の奨学制度は、在日朝鮮人学生に対して専門科目や学年を問わず適用され、返済義務のない完全給付制であります。本教育会は、2025 年の奨学生新規募集を、次の要項に従って実施します。多くの在日朝鮮人学生からの応募を、お待ちしております。

＜奨学制度の目的＞

本教育会奨学制度の目的は、今年度新入生をはじめとした数多くの在日朝鮮人学生たちの財政的な負担を少しでも減らすための一助となることにより、奨学生の学問研究や課外活動をはじめとした学生生活をより有意義なものにすると同時に、各種指定行事への参加等を通して、日本で学びながらも民族の主体を確立し、祖国と同胞社会の発展に貢献する人材として輩出することにあります。

※ 本会では、日本の各大学・専門学校に在学し、朝鮮半島にルーツを持つ学生を在日朝鮮人学生として定義しています。父母もしくは祖父母のうち一人でも朝鮮半島にルーツがあれば該当し、国籍も朝鮮籍、韓国籍のみならず、日本籍、その他国籍の学生も該当しますので、国籍の如何を問いません。（但し、本国からの留学生は除きます。）

-2025年度奨学生募集要項-

■資 格 1. 日本全国各大学（短期大学も含む）の学部、または専門学校に在籍する在日朝鮮人学生で、上記の＜奨学制度の目的＞に賛同する 30 歳未満の者。（国籍不問）

2. 成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。

3. 本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者。

※ 大学院生、本国からの留学生の募集は行わない。

※ 日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能。

■申請期間 2025 年 4 月 1 日（火）～ 5 月 31 日（土）

（郵送の場合 5 月 31 日（土）当日消印有効、ネット申請の場合 5 月 31 日（土）23:59 まで全ての書類を提出すること。申請期間を過ぎてからの申請は受付しない。）

■申請方法 ○郵送申請の場合

1. 申請書（本教育会 HP よりダウンロード。同じものを 2 通準備する。）

2. 身上書（本教育会 HP よりダウンロード。1 通準備する。）

3. 申請者の写真（正面上半身、3 ヶ月以内に撮影したもの（3cm×4cm）2 枚を 1 の申請書 2 通に貼る。）

4. 在学証明書（1 通準備する。）

5. 学業成績証明書（1 通準備する。）

6. 返信用封筒 2 枚（封筒それぞれに申請者の郵便番号、現住所、姓名を表書きし、84 円分の切手を貼付する。）

1～6 の書類一式を在日朝鮮人教育会中央常任理事会（奨学部）に期間内に提出する。

○ネット申請の場合

1. 本教育会 HP の申請フォームに必要事項を記入する。

2. フォーム記入後届いたメールに従い申請者の写真（正面上半身、3 ヶ月以内に撮影したもの）、在学証明書、学業成績証明書の画像データを期間内に提出する。

※ フォーム記入から一日経ってもメールが届かない場合、本教育会に連絡すること。